

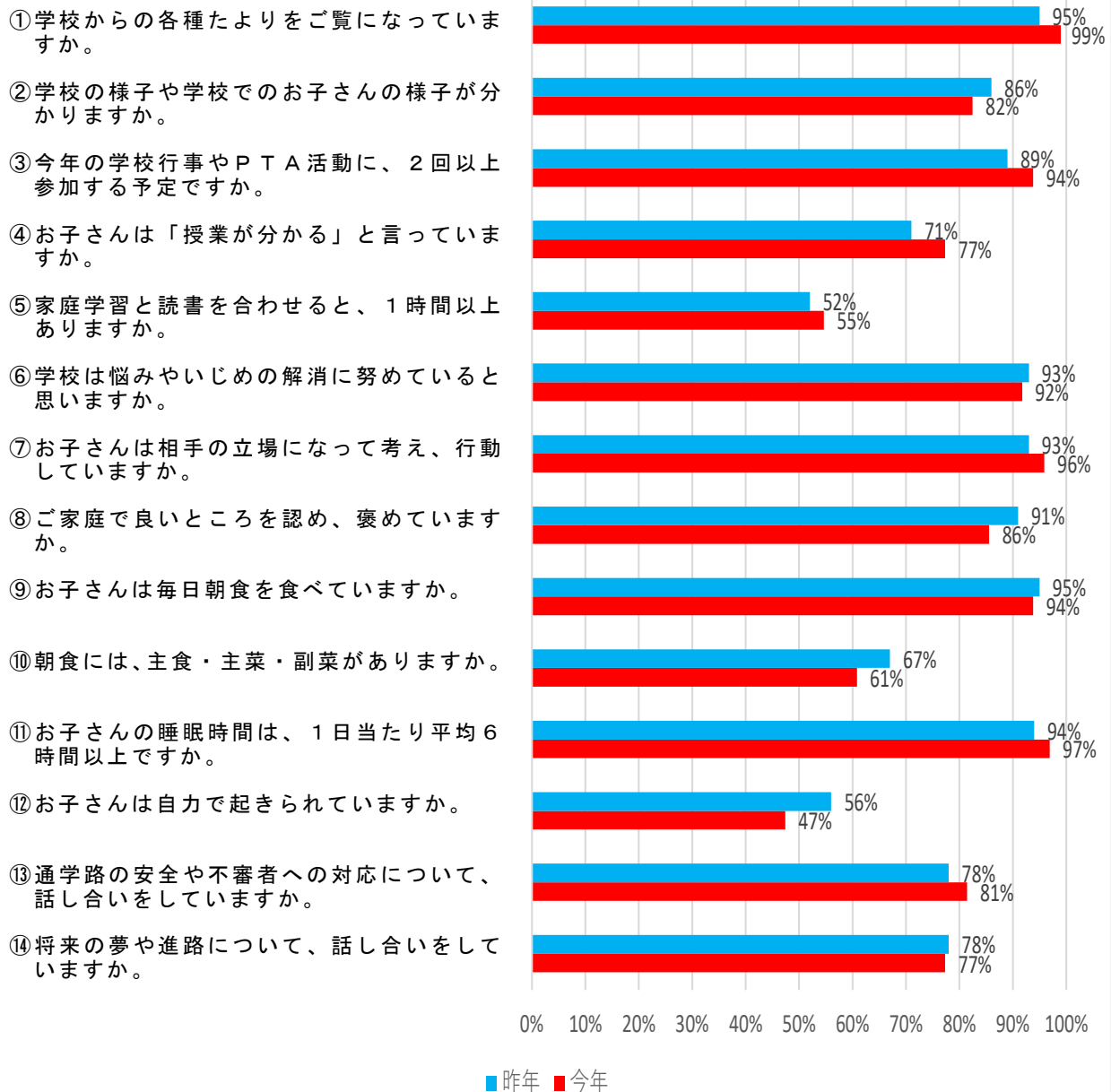
学校評価「保護者」アンケート（第1回）の結果

7月に実施した学校評価の「保護者」アンケートに対するご協力ありがとうございました。アンケートの集計結果をお知らせします。下記のグラフは、質問に対して「はい」「どちらかといえばはい」と答えた人の全回答者数に対する割合を示したものです。

上段（青）のグラフが昨年（7月）の割合で、下段（赤）が今回（7月）の割合です。

第1回保護者アンケート

（青）昨年 （赤）今年



【開かれた学校】

今年度の学校経営方針の重点目標は、「生徒の自己有用感を高める教育活動の充実」です。生徒が生き生きと活動している姿をたくさんの保護者に見てもらえるように、学校行事の案内を早めにお知らせしていきます。学校だよりや学年だより等では、学校やお子さんの様子を発信し、開かれた学校を目指していきます。学校から発行する各種たよりは、紙面だけでなく、全家庭にPDF形式でHome&Schoolを利用して配信もしています。学校から発行する各種たよりについては、ほとんどの保護者がしっかりご覧になっていることが分かりました。学校行事にもたくさんの保護者が参加予定であることが分かりました。自由記述欄では「学校での様子が分かりやすい」「部活動の地域移行について十分な説明がされていない」とご意見をいただきました。各種たよりや保護者会等でも情報を発信していきますが、不明な点は遠慮なく学校にお問い合わせいただきたいと思います。

【確かな学力】

生徒対象のアンケートでは、たくさんの生徒が授業に意義や楽しみを感じ、見通しをもって取り組んでいると答えています。また、授業中に自分の考えを整理し、その考えを発表したり伝え合ったりしていると答えた生徒が昨年度より大幅に増えています。今後も、学び合い、考えを高め合う生徒を育成できるよう、協働的な学びの場の工夫を通して授業改善に取り組んでいきます。また、昨年度より取り組んでいる「新聞記事を利用した読み解く力を養う教材」を朝学習で実施し、読解力向上を目指しています。自由記述欄では「宿題が多すぎる」「宿題が少ない」「自主的に勉強させてほしい」「夏休みに学校で勉強できる時間を増やしてほしい」「放課後学習に感謝している」といった様々なご意見をいただきました。「放課後学習」については、今年度より月1回でスタートしました。効果的な学習になるように改善を重ねていきます。家庭学習の方法については、生徒や保護者の意見も聞きながら実態に応じて検討を重ねていきます。

【豊かな心】

生徒対象のアンケートでは、98%の生徒が「先生方は悩みやいじめの解消に努めてくれている」と答えています。また、「笑顔で明るく学校生活を送っている」と答えた生徒も96%でした。これらの質問で生徒の回答が100%になるように、今後も生活ノートの確認、悩み調査の実施、必要に応じてスクールカウンセラーや養護教諭と連携するなど、多面的な生徒理解に努め、いじめの予防や早期発見・早期解決に引き続き努めてまいります。また、生徒に挨拶の意義や必要性を考えさせ、誰に対しても明るく元気に挨拶・返事ができるよう、生徒の自発的な活動の推進にも努めていきます。さらに、道徳の時間や学級活動、ボランティア活動などを通して、生徒の自己有用感を高め、相手の立場に立った考えや行動ができるよう指導に努めていきます。自由記述欄では「相談しやすい環境を整えてほしい」「人を思いやる気持ちや道徳心を高めてほしい」「先生の発言の影響力を考えてから発言してほしい」といったご意見をいただきました。今後も、生活ノートや悩み調査で気になる記述のあった生徒については、積極的に声をかける体制をとっていきます。また、職員自身の発言についても細心の注意を払っていきます。

【健康な体】

保護者のご理解とご協力のおかげで、多くの生徒が睡眠をしっかりととり、朝食を食べて元気に登校しています。生徒のアンケートでは、97%の生徒が「部活動や保健体育の授業に意欲的に取り組んでいる」と答えています。学校保健委員会では、保健委員会の生徒を中心に「睡眠しっかり！目覚めすっきり！目指せ気持ちのよい生活！」をテーマに活動をしています。今後も生徒の主体的な活動を進めていければと考えています。自由記述欄では「マラソン大会や外周を再開してほしい」「帽子の着用を検討してほしい」といったご意見をいただきました。運動会では帽子の積極的な着用を呼びかけました。

◎自由記述欄に入力していただいたその他のご意見・ご要望につきましては、今後の活動や指導に生かしていきたいと思っております。